# 計算書類に対する注記

- 1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし
- 2. 重要な会計方針
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 有価証券の評価方法は取得価額によるものとする
- (2) 固定資産の減価償却の方法 平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、 平成19年4月1日以際に取得したものについては宝額法によ
- 平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法による (3) 引当金の計上基準
- 3. 重要な会計方針の変更 該当なし
- 4. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は以下のとおりである。

独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に加入している。

賞与引当金・・・職員の賞与支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している

また、平成18年4月以降に採用した職員については独立行政法人勤労者退職金共済機構の実施する中小企業退職 金共済制度に加入している。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人単位の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 拠点区分の計算書類(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式) 尚、第一、二、三号の第二、三様式は省略している。
- (3) 当法人の拠点区分は、以下のとおりとする。

ア 特別養護老人ホーム

- (4) 特別養護老人ホーム拠点のサービス区分は以下のとおりとする。
  - ア 社会福祉法人歌垣福祉会
  - イ 特別養護老人ホーム歌垣之園
  - ウ 短期入所生活介護歌垣之園
  - エ デイサービスセンターうたがきの里
  - オ 在宅介護支援センターうたがき
  - カ 居宅介護支援事業所うたがき
  - キ グループホームうたがきの里

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
土地	187, 710, 535	0	0	187, 710, 535	
建物	1, 122, 588, 568	4, 807, 800	56, 476, 994	1, 070, 919, 374	
合 計	1, 310, 299, 103	4, 807, 800	56, 476, 994	1, 258, 629, 909	

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 車輌を処分したことに伴い、国庫補助金等特別積立金2円を取り崩した。

## 8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 杵島郡白石町大字大渡600番地1 167,829,600円 建物(基本財産) 杵島郡白石町大字大渡600番地1 874,026,382円 計 1,041,855,982円

担保にしている債務の種類及び金額は以下のとおりである。 設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 380,070,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却	当期末残高
		累計額	
建物(基本財産)	1, 848, 806, 609	777, 887, 235	1, 070, 919, 374
建物	870, 960	870, 956	4
構築物	122, 005, 522	62, 150, 158	59, 855, 364
車輌運搬具	34, 752, 631	23, 016, 124	11, 736, 507
器具・備品	193, 296, 132	165, 754, 939	27, 541, 193
ソフトウェア	963, 300	963, 300	0
水道施設負担金	1, 074, 400	683, 299	391, 101
合 計	2, 201, 769, 554	1, 031, 326, 011	1, 170, 443, 543

## 10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金	債権の
		の当期末残高	当期末残高
該当なし			
合 計			

#### 11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合計			

## 12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位:円)

法人			事業の	議決権	関係内容		取引の				
種類	等の	住所	資産総額	内容又	の所有	役員の	事業上	内容	取引金額	科目	期末残高
I	名称			は職業	割合	兼務等	の関係				
該当なし											

取引条件及び取引条件の決定方針等

- 13. 重要な偶発債務 該当なし
- 14. 重要な後発事象 該当なし
- 15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け該当なし
- 16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び 純資産の状態を明らかにするために必要な事項 該当なし